



04 特集 JAの未来

JAやまがた 農業振興計画

02 第19回 通常総代会

10 農業情報

12 旬の料理 ナスと豚しゃぶのピリ辛黒酢ソース

ナスと豚しゃぶの ピリ辛黒酢ソース

一味唐辛子を効かせたピリッと辛い薬味を
たっぷりかけて、初夏の風味をいただきます。

●材料（4人前）

ナス…8本
豚ロースしゃぶしゃぶ用…200g
薬味
〔ネギ…1本、生姜…20g
ミョウガ…2本、しし唐…10本
黒酢ソース
〔黒酢・醤油…各100cc、酢…50cc
砂糖…25g、一味唐辛子…15g
ゴマ油…30cc
下味用 醤油・ゴマ油…適量

ワンポイントアドバイス

蒸し上がったナスが
熱いうちに、醤油と
ゴマ油を合わせます。
味が浸み、彩りも
鮮やかに残ります。

寒河江武志／『熱烈中華 〇武』／こだわりの国産食材、
米沢豚や庄内豚、つや姫、県産の野菜を中心に使って
本格中華を提供。陳麻婆豆腐は、四川豆板醤と山椒が
効いた逸品。昼はお得なランチ、夜は宴会コースもご
用意。／上山市金生東2-17-27。TEL.023-673-2650、
営業時間 11:30～14:00、17:30～20:30。月曜定休。

読書のススメ
新しい発見を
あなたへ

お問い合わせ
経済課
TEL.624-8567

あとがき

これからどんどん気温が上がる季節、熱中症に注意です。先日、午前中畑にいた仕事がありました。万全の体制を整えたつもりでしたが、15時頃、熱中症の症状が出始めました。外に出ているときは平気だと思って、私のように2、3時間後に症状が出ることもあります。組合員の方に「そんなにヤワじゃない」と怒られてしまうかもしれませんが、外で作業される際は、こまめな休憩と、水分、ミネラル補給を忘れないでください。



1 薬味の材料をすべてみじん切りにする。
しし唐の種も一緒に。ナスはヘタを取り、
縦半分に切り、格子状に切り込みを入れ、
さらに縦半分に切る。

2 みじん切りした薬味と黒酢ソースの材料
を合わせ、上から熱したゴマ油をかける。
さらに混ぜ合わせ、粗熱がとれたら冷蔵
庫で冷やす（できれば一晩）。



3 蒸気が上がった蒸し器に、ナスを入れ、
強火で約7分間蒸す。少量の醤油とゴマ
油で下味を付け、冷蔵庫で冷やす。

4 豚肉をさっと茹でる。冷水に取り、キッ
チンペーパーで水気を切る。ナスも余分な
水分をとって盛り付け、ソースをかける。

私の好きな薬味たっぷりレシピ

藤井恵 著

みょうがやしょうが、青じそなど、薬
味野菜を主役にしたレシピ集。サラ
ダや炒めもの、煮込み料理など著者
が昔から好きなおすすめレシピがず
らり。体にうれしい薬味野菜を上
手に使いこなして食卓を豊かに。



もしものときに役立つ わが家の防災ハンドブック

山村武彦 監修

近年増え続けている自然災害。自分や家族
の命を守り被害を最小限に抑えるためには
何が必要なのか。発生時に慌てないための
正しい知識や事前の対策、応急処置の方法
などを詳しく紹介。自宅に常備したい一冊。

第19回通常総代会

5月12日 山形テルサ

組合員 特別表彰

臨時総代会の 開催

第6次中期 経営刷新計画

平成28年度 事業計画

総代連絡協議会会長を4期務めた功績を称え、高瀬宏さんへ組合員特別表彰を贈りました。

経営状況の回復に向け、今年度中に臨時総代会を開催します。詳しい開催時期については、決まり次第お伝えいたします。

平成28年度から3年間の経営基本方針を「農業者の所得増大」「地域の活性化」「自立した経営の確立」と定め、その達成に向け取り組みます。

組合員や利用者の皆様の信頼に応え、地域社会の発展に貢献するJAを目指し、組合員の目線に立った事業運営に努めます。

役員の選任

任期満了にともなう役員改選が行われ、総代会終了後の理事会、監事会で以下の通り選任されました。

- 会長理事
長澤 豊
- 代表理事組合長
板垣 平治郎
- 代表理事専務
岡崎 輝明
- 常務理事（信用事業専任担当）
安達 正志
- 常務理事（営農経済担当）
丸子 嘉実
- 筆頭理事
佐藤 益治
- 代表監事
武田 寛一
- 常勤監事
田中 高治

※ここでは理事会、監事会で協議された役職のみ掲載しております。



投票の様子



組合員特別表彰を受けた高瀬宏さん



平成28年度事業計画

営農経済部

● 営農指導・販売事業

「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」に向け、営農指導の強化、地域振興、担い手の育成などに取り組みます。

● 経済事業

経済渉外担当「ぎずな」は、担い手、大規模生産者、農業法人等を重点的に訪問します。また職員が配送業務を行い、確実な配送と訪問活動によるつながりの強化に努めます。

金融部

信頼され「選ばれるJAバンク」であり続けるために、農業メインバンク・生活メインバンク機能の強化を図り、多様なニーズに応え、ご満足いただける事業を展開します。

共済部

きめ細やかな事業推進を展開し、新たな仲間づくりに取り組み「ひと・いえ・くるま」の総合保障のサービスを提供します。

資産サポート部

相続にかかわる事業承継の支援、資産の活用や管理、税務相談など、総合的な相談機能の強化を図ります。

経営管理部

経営の健全性確保に向け、自己資本の充実に努めます。施設の統合再編を進め、固定資産を計画的に取得、処分します。

人事部

組合員や地域に貢献できる人材を育成します。職員が自ら資質向上に努め、創意工夫、行動する職場風土をつくります。

内部監査室

内部監査により内部管理態勢の適切性、有効性を検証します。また、JA全国監査機構監査、監事監査と連携を図ります。



提出議案

■ 第1号議案

平成27年度事業報告および剰余金処分案の承認について

■ 第2号議案

定款の一部変更について

■ 第3号議案

定款附属書役員選任規程の一部変更について

■ 第4号議案

山形農業協同組合規約の一部変更について

■ 第5号議案

信用事業規程の一部変更について

■ 第6号議案

農業経営規程の新設について

■ 第7号議案

農地利用集積円滑化事業規程の一部変更について

■ 第8号議案

山形農業協同組合土地改良事業施行規約の一部変更について

■ 第9号議案

第6次中期経営刷新計画の設定について

■ 第10号議案

平成28年度事業計画の設定について

■ 第11号議案

平成28年度における理事および監事の報酬について

■ 第12号議案

平成28年度賦課金の賦課基準および徴収方法の決定について

■ 第13号議案

役員の選任について

■ 第14号議案

退任理事に対する退職慰労金支給について

■ 第15号議案

株式会社とかみファームの株式取得について



議長の渡辺孝志さん（左）と布川一徳さん



JAやまがた 農業振興計画

今年度から5年の期間で策定された農業振興計画。今回は営農経済部の森谷浩二部長に、計画の内容などを伺いました。

——農業振興計画とは、どのようなものですか。

森谷 この計画は「組合員の農家所得の増大」に向けて当JAが行うべき活動を示したものです。当JAの営農指導業務規程では、営農指導の指標としてこの計画を定めることとされています。今後、計画の達成に向けた取り組みの進め方などについて、各営農センター等の営農企画指導員



お話を伺った営農経済部の森谷浩二部長

を中心に各生産組織へ説明していきます。

——計画の概要を教えてください。

森谷 当JAには、高齢化にともなう生産基盤の弱体化やT・P・P大筋合意による農産物の輸入増など、乗り越えるべき課題が多くあります。計画の目的である「組合員の農家所得の増大」に加え、これらの問題を解決するため4つの目標を定めました。①活力ある担い手づくりによる地域の活性化 ②消費者に求められる農畜産物の生産 ③産地ブランド確立による農業所得増大 ④地域の特産を生かした生産振興です。

——具体的には、どのように取り組んでいくのですか。

森谷 まず、①についてです。認定農業者を地域農業の担い手として位置づけ、現状の651名から706名に増やす計画です。また、地域農業、水田農業をリードしていく集落営農組織・法人等組織などの育成に力を入れ、担い手の組織化にも積極的に取り組みます。その方々とJAが連携し、農業の振興を通して地域に貢献していきます。今回の計画では集落営農・法人等組織を29組織から33組織に増やす目標です。

②に関しては、「マーケットイン」の生産、販売を一層強化する必要があると考えています。消費者のニーズに即対応できるよう、需要に応じた園芸品目の生産強化を図ります。

③は、国内の産地間競争が激化する中、消費者から支持される「JAやまがたブランド」を確立するため、消費宣伝対策に力を入れていきます。

④は、営農センターを中心に、地域と密着して農業の振興を図ります。一部を左のページに記載しています。

——この計画に加え、農業の振興に向けて考えていることはありますか。

森谷 これからはJA自らがハウスなどを取得し、生産基盤を整えていく必要があると考えています。そして、リースを通して担い手に支援したり、農家・JA自らが新規就農者に対して研修等を行い、育てていくことが必要です。また、園芸品目の生産強化に向け、労働力を確保できる仕組みを作っていきたいです。農業振興計画を軸に、様々な取り組みを通して、最大の目標である「農家所得の増大」を達成できるようJAが一丸となって取り組んでまいります。組合員の皆様のご協力をよろしくお願いします。

南部営農センター

多様な担い手が活躍する 元気な農業を目指そう

販売高: **18億7,303万円**

■米穀5億600万円 ■果実12億65万円
■野菜3,365万円 ■花卉1億3,273万円

	区分	現状 (H26)	H32
さくらんぼ	栽培面積	70.0	69.0
	生産者数	379	350
	販売高	30,000	32,400
シャインマスカット	栽培面積	5.8	5.0
	生産者数	65	60
	販売高	1,800	3,000
啓翁桜(花木)	栽培面積	14.0	20.0
	生産者数	12	18
	販売高	2,000	3,000
特裁米等	販売数量(袋)	850	1,200
	利用件数(件)	200	300
	直販販売高(万円)	700	980

中央営農センター

生産基盤の堅守と魅力ある 農業への誘い

販売高: **19億4,900万円**

■米穀9億1,700万円 ■果実4億7,500万円
■野菜5億1,000万円 ■花卉4,700万円

	区分	現状 (H26)	H32
もも	栽培面積	8.0	15.0
	生産者数	85	100
	販売高	5,514	8,000
すもも	栽培面積	5.0	10.0
	生産者数	40	50
	販売高	1,558	2,000
キュウリ	栽培面積	4.5	5.0
	生産者数	40	45
	販売高	9,531	10,000
わさび菜	栽培面積	1.0	3.0
	生産者数	8	20
	販売高	600	1,000

北部営農センター

「農業」を魅力的な成長産業へ

販売高: **9億2,675万円**

■米穀3億6,025万円 ■果実4億5,200万円
■野菜5,450万円 ■花卉6,000万円

	区分	現状 (H26)	H32
すもも	栽培面積	15.0	15.0
	生産者数	122	100
	販売高	8,285	9,000
もも(生食)	栽培面積	1.0	2.0
	生産者数	18	25
	販売高	495	1,000
アスパラガス	栽培面積	0.7	2.0
	生産者数	3	20
	販売高	50.5	800
つや姫	栽培面積	58.5	70.0
	生産者数	38	60
	販売高	7,200	10,000

西部営農センター

収益性の高い農業の振興

販売高: **20億7,950万円**

■米穀9億500万円 ■果樹5億8,930万円
■野菜5億3,520万円 ■花卉5,000万円

	区分	現状 (H26)	H32
シャインマスカット	栽培面積	3.5	4.0
	生産者数	50	60
	販売高	500	2,000
キュウリ	栽培面積	14.0	14.5
	生産者数	124	124
	販売高	38,208	40,000
トマト	栽培面積	2.0	2.2
	生産者数	20	20
	販売高	2,705	3,000
啓翁桜	栽培面積	5.0	6.0
	生産者数	17	17
	販売高	1,600	2,000

単位: 栽培面積 (ha)、生産者数 (人)、販売高 (万円)



JAやまがたから組合員の皆様に、
大切なお知らせです

情報提供窓口について

当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法第35条の5および農協法施行規則第81条に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報（組合経営に関する事象に限る）の提供を求めています。当組合の理事の組合経営に関する気になる行為について、見たり聞いたりした事柄があれば電話又は封書にて、下記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

山形農業協同組合 監事会

- 住所 山形市旅籠町一丁目12番35号
- 電話番号 023-624-8554
(受付：月～金、9時～17時)
- 部署名 内部監査室（監事会事務局）
- 受付監事 常勤監事 田中 高治 宛

※ご好意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねます。
※当組合の業務に関する一般的な苦情については、各支店・センターにご相談をお願いいたします。各業務に関するご相談は、本店でもお受けしております。

メールマガジン 「営農情報提供メール」 配信開始のお知らせ

組合員の皆様へリアルタイムな情報をお届けするため、JAやまがたメールマガジン「営農情報提供メール」の提供をスタートします。

- 病害虫の発生状況
- 霜注意報などの気象情報
- 収穫の適期
- JAのイベント情報 などをお届けします。

【登録の方法】

- ①二次元コードを読み取り、空メールを送って仮登録をします。
- ②本登録手続き用メールが届きますので、内容に従って登録を行ってください。



お問い合わせ
営農米穀課 TEL.023-624-8582

相続した財産に空き家はありませんか？

平成28年度税制改正により「空き家に係る譲渡所得の特別控除の特例」が創設

概要 空き家を相続した人が、その家屋（耐震性がない場合は耐震リフォームしたものに限り）または除却後の土地を譲渡した場合、譲渡益から3,000万円を控除できます。

主旨 この特例は、放置された空き家による周辺住民等への悪影響を防ぎ、空き家の有効活用、また空き家の発生を抑制するために創設されています。

特別控除の要件は？

- 相続開始の直前まで被相続人の自宅であり、被相続人が一人暮らしであったこと（相続発生により空き家になった）
- 昭和56年5月31日以前に建築された自宅（家屋）であること
- 平成28年4月1日から平成31年12月31日の間の売却であること
- 相続開始時から売却までの間に事業、貸付、居住の用に供されていないこと
- 役所等から交付された、要件を満たす証明書などの書類を入手し、確定申告書に添付して申告すること

※その他の要件もありますので、詳細は資産サポート部にお問い合わせください。

お問い合わせ 資産サポート部 TEL.023-624-8260

理事会だより

今回の報告・協議された項目から抜粋して掲載しています。

第2回理事会〔4月15日開催〕内容より

●報告事項

- ・利益相反取引に関する報告
- ・「JAバンク基本方針」の変更

●協議事項

- ・平成27年度事業報告書の承認
- ・余剰金運用規程の一部改正
- ・余剰金運用等にかかるリスク管理手続きの一部改正

第3回理事会〔4月22日開催〕内容より

●報告事項

- ・組合員表彰者一覧（普通表彰）
- ・固定資産の処分

●協議事項

- ・平成28年度各種団体の活動費配分
- ・女性参与設置規程の廃止
- ・運営協力委員の一部変更
- ・固定資産の処分（旧南沼原支店跡地）
- ・改正農業委員会法施行以降の農業委員の団体推薦取り扱い
- ・組合員特別表彰
- ・第19回通常総代会の付議事項
- ・第19回通常総代会の招集
- ・固定資産の処分（旧丸中倉庫跡地）

第4回理事会〔5月12日開催〕内容より

●協議事項

- ・会長理事、代表理事組合長、代表理事専務、常務理事の選任
- ・理事会招集順位及び筆頭理事の選任
- ・総代会が決議した理事報酬の配分
- ・総代会が決議した理事退職慰労金の支払い
- ・（株）ジェイエイあぐりんやまがた役員の推薦

DIRECTOR'S OPINION 2016 役員より VOL.15

少しずつ 前へ

理事 鍾水 豊

改正された農協法では非営利規定を廃止し「農業所得の増大に最大限の配慮」と明記されています。農家組合員の所得増加のためには、まずJAが安定して利益を確保できるよう健全な経営をしていかなければなりません。

そのためには様々な改革が必要です。自ら考え、今までとは違う方向へ視点を向け、新しいことに挑戦していくことが大切です。小さなことでもJAが良くなると思えることならば、積極的に取り組むべきです。それができる風土を整えることが私たち理事の仕事であるとも考えています。支店に行くときはできるだけ職員から意見や話を聞き、改善できるところはしていきたいと考えています。

県都のJAとして明るく輝く未来を次世代へ伝えるためにも、農家組合員と共に前進していく所存です。



今月の表紙 稲村英治さん

稲村さんは大玉トマト、キュウリ、米を生産しています。夏に向け気温が高くなっている今、ハウスの水やりなどをこまめに行い、高品質な農作物づくりに努めています。「今後「食育」の一環として親子で野菜収穫する場を提供してみたい。地産地消に加え、食や農業への理解を深めてもらえたら」と話してくれました。

当広報紙へのご意見・ご感想に加え、テーマに関するエピソード・写真・絵葉書なども募集しています。
※紙面に限りがあり、ご応募いただいたものを全て掲載できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●応募方法／「JAやまがた広報係」まで、下記のいずれかの方法でご応募ください。応募者の「氏名、住所、電話番号」も忘れずにご記入ください。

郵便 〒990-8535 山形市旅籠町一丁目12-35
Eメール kikakukanri@jayamagata.or.jp

●締切／6月25日（土）（当日消印有効）
●プレゼント／ご応募いただいた方の中から抽選で3名の方に「おいしさ直売所商品券」1,000円分をプレゼント。当選者は発送をもってかえさせていただきます。

7月号のテーマ

キュウリ



読者の 広場 サクランボ

6月号のテーマ

●自分の家がサクランボを作っていたので買って食べるということがなく、送るばかりでした。買って食べる人にサクランボをあげると「こんな高級品を」と必ず言われました。山形のサクランボのブランド力を知ることができる季節です。（ペンネーム 黄色いサクランボさん）
●サクランボ、県外の方に贈ると本当に喜ばれますね。昨年、関東に住んでいるいとこにサクランボを送ったら「宝石みたいで食べるのがもったいない」と喜んでくれました。これを機に、山形の農産物に興味をもってくださるのいいと思います。



台木不足を解消! シャインマスカットの高接ぎ技術

5月24日、南部営農センター果樹部会ブドウ部は栽培講習会を開きました。シャインマスカットは全国的に人気で、それにともない苗木や台木が手に入りにくくなっています。もともと植えられていたキングデラにシャインマスカットを接ぎ木すると、2年後には収穫ができるようになります。講習では南部営農センター果樹部会生産対策委員の木村純一さんが中心となり、枝の削り方や活着のポイント、種苗法にかかわる苗木の取扱いなどを参加者に教えました。



中央もも部会 病害虫や剪定について研究中

5月23日、中央もも部会ではせん孔細菌病対策の講習会を開き、長岡幸一部会長は「せん孔細菌病について知らないことが多いので、みんなで勉強していこう」と呼びかけました。この病気は木肌から感染することが多いとされています。今後の管理として7月中旬までは10日間隔を目安に防除を行うこと、収穫後の防除は皮目に薬剤がかかるように行うことなどを確認しました。また25日には東根市の桃園地で、作業の省力化や収量増につなげるための剪定方法を視察しました。

シャインマスカット栽培研修 県あげて「山形ブランド」確立へ

5月10日、山形市の今野智夫さん、枝松克行さんの園地で、シャインマスカット房づくり研修が行われ、生産者や県内JAの担当者ら約50名が参加しました。これは県主催の「ぶどう「シャインマスカット」プロジェクト会議」の一環として行われたもので、当JAもこの会議のメンバーとして参加しています。研修では花穂整形や摘粒の方法などを確認しました。山形県のシャインマスカット生産量は全国で第4位ですが、平成26年度の時点で市場占有率はまだ2.1%にとどまっています。産地であることの強みを生かし、今後さらなる生産拡大を図ります。



おいしさ直売所南館店 プレオープンで新築の売り場を披露

4月27日、おいしさ直売所南館店がプレオープンし、既存店舗の横に新築された売り場が披露されました。先着500名に地元のキュウリがプレゼントされ、常勤役員らも参加してオープンを盛り上げました。当JAは熊本県のJAあしきたと提携しており、プレオープンイベントとして「くまモン」が来県予定でした。地震の影響で来県は叶わなかったものの「熊本応援フェア」としてJAあしきたのデコボンや加工品などを販売し、その売上の一部を義援金として寄付しました。ブランドオープンは7月下旬で、それまでに既存の店舗を取り壊し、売り場と駐車場を増設する予定です。



上山でスモモ栽培講習会 雨による病気に注意

5月17日、南部営農センター果樹部会スモモ部は上山市内の園地で栽培講習会を開き、20名が参加しました。村山総合支庁の高橋秀昌専門普及指導員は「秋姫や太陽など、大玉の品種は生理落下も加味して、予備摘果は軽めに仕上げるなどの工夫を」とアドバイスしました。また、雨による病害虫の感染に注意することも確認しました。北澤茂部長は「今年は結実が少ないという情報もある。今後の管理をしっかりとって収穫につなげよう」と呼びかけました。



山形県縦断駅伝 須藤朗選手が21区で区間新

南金井支店の須藤朗選手が第61回山形県縦断駅伝競走大会に参加し、28日の第21区で区間一位、区間新の記録を叩き出しました。27日は第8区の狩川・古口間の19.4kmを力走。28日はその日最終区の白鷹・長井間11.2kmを任せ、タスキを受け取った2位を死守してゴール。須藤選手は「最後までトップに追いつけず悔しさしかない」と振り返りますが、トップの南陽・東置賜チームまであと5秒差まで迫る力走で、タイムは35分46秒でした。沿道には南金井支店をはじめとする組合員の皆さんや、本支店の職員が集まり、声援を送りました。



5月の通所介護



運動教室
ぐらぐら傘の玉入れ



梅桜ドライブツアー
西蔵王展望台にて



畑教室
大きな春キャベツの収穫です

「生活不活発病(廃用症候群)」に 注意しましょう！

生活不活発病 とは？

「動かない」状態が続くことで、
心身の機能が低下して動けなくな
ることです。「動きにくい」→「動
かない」→「動けなくなる」という、
悪循環が起きてしまいます。

生活不活発病の症状

- ・胃が弱くなり、
食欲不振になる
 - ・転びやすくなる
 - ・自律神経の乱れ
- その他にも様々な症状が見られます。

予防のポイント

- ◎横になっているより、なるべく座り、動くようにしましょう
- ◎動きやすいように身の回りを片付けましょう
- ◎杖を使うなどの工夫をして歩きましょう
- ◎気分転換を兼ねて、散歩や運動など楽しみや役割を持ちましょう
- ◎「安静第一」「無理はしない」と思い込まないようにしましょう
(病気の時は、どの程度動いて良いか医師に相談しましょう)

参考：厚生労働省「生活不活発病」に注意しましょう

お問い合わせ 福祉センター青田 TEL.023-616-8002
介護サービス事業／通所介護・訪問介護・福祉相談窓口

まずは
「体を動かすこと」
が重要！

組織活動 紹介コーナー

フレッシュ ミズ部

秋田県の
フレッシュミズ部
の仲間から、
「Miso ball」の
パンフレットを
受け取りました。

5月18日、本店で
地元の材料を使って味噌を手作りしました。



鈴川で作られた米
麹と、西部営農セ
ンターから仕入れ
た大豆で作ります。



手足を使ってしっかり
大豆をつぶしたら...



焼酎で容器を消毒します。



大豆、米麹、塩などを
よく混ぜて完成。



できあがり10月頃になりそうです。
そのときは、みんなで持ち寄って
味比べしてみたい！

お問い合わせ 営農経済部 経済課 TEL.023-624-8567

Agricultural Information

農業情報



新規就農者 募集！

JAやまがたでは「担い手経営体・新規就農者育成支援事業」により、地域の担い手、新規就農者の確保に努めています。

- 新規就農するための申請等について、スムーズに手続ができるよう支援します。
- JA、各都府県、県等が開催する研修会の情報を提供します。
- 栽培指導・販売対策にあわせて、経営や税務に関する支援を強化します。

地域の担い手とJAが連携し、就農したい方を全力でサポートします。ぜひ一緒に取り組みましょう！

【お問い合わせ】
営農経済部営農米穀課・各営農センター



サクランボ(生食) 販売高 10億3,350万円に向け 早期出荷をお願いします！

今年の生育は平年より5日程度早まっています。高単価での販売に向け、早期出荷へのご協力をお願いします。佐藤錦は6月25日までの出荷を目指しています。

当JA管内 1花そうあたりの平均結実数

佐藤錦 1.77個(昨年1.29個)

紅秀峰 2.94個(昨年1.22個)

今年は平年並みの結実が見込まれています。

第1回 5月21日 山形市農業研修センター



里芋を植えるよ



優しく水やり。



落花生、大きく育つといいな

水田のおこしは、
田植えに挑戦です



田植え、無事終了！

はえぬきの苗、
おかげで
育ちました



田んぼ、
ひんやりして
気持ちいい

Wanpaku
Agri School

かんぱくさっず！